

# 教科書を活用した家庭学習の課題作成例

○家庭学習の課題については、年間指導計画等を踏まえながら、主たる教材である教科書に基づくものであることが求められます。また、臨時休業が長期化する場合、教育課程の実施に支障が生じることも想定されます。学校再開時に、臨時休業中の学習の遅れをうまく取り戻すためにも、家庭学習の状況をしっかりと把握することが大切です。

## 手順 1

### 各学校の年間指導計画等を踏まえること

指導計画 理科 1年

身近な生物の観察 (○時間)

| 時期               | 項目                 | 時数 | 指導内容   | 観察・実験等  |
|------------------|--------------------|----|--|---|
| 1学期<br>4月<br>(9) | 校庭や学校周辺の生物を観察しよう   | 2  | ・学校周辺の生物観察を行い、さまざまな環境の中に特異な生物が生息していることに気付かせる。<br>・タンポポの花等の観察を通して、ルーペの使い方やスケッチのしかたなどを習得させる。 | ○学校周辺の生物観察<br>○ルーペの使い方<br>○顕微鏡の使い方<br>○スケッチのしかた |
|                  | 植物と生えている場所の特徴を調べる  | 2  | ・(省略)  | 【実習1】植物と生えている場所の特徴を調べる                          |
|                  | 水中で生活している微小生物を観察する | 2  | ・(省略)  | (省略)  |
|                  | 身近な植物の観察を続けてみよう    | 1  | ・(省略)  | (省略)  |

・各学校で作成している年間指導計画等を踏まえ、計画的に家庭学習の課題を作成します。

## 手順 2

### 主たる教材である教科書及びそれと併用できる教材等に基づくこと

中学校 1年【理科】『新版 理科の世界 1』(大日本図書) (例)  
教科書を活用した家庭学習例～計画的な家庭学習へ向けて～

| 回数    | 課題内容   |
|-------|--|
| 第 1 回 | <p>【単元名】身近な生物の観察 【ページ】6～11ページ</p> <p>【学習の流れ】</p> <p>1 6ページを読んで、観察のようすを把握する</p> <p>2 家庭で見られる植物や今まで見たことがある(8～11ページ)に丸印をつける。</p> <p>3 印がついていない植物の特徴をノートにまとめる</p> <p>【学びの確認】</p> <p>資料集〇ページで植物名を確認しましょう。</p> |

・子供たちが教科書を活用するように、教科書の内容、ページを示します。

・反復的な作業(○を△回書く等)だけでなく、子供たちがわくわくしながら自主的に取り組めるような課題を設定します。  
・小単元をいくつかに分割したり、単元のまとまりごとに複数回設定したりします。

・この課題を行った子供たちに、どの程度できるようになってほしいかを示します。

・併用する教材等などの部分が、教科書の内容と関連しているかを示します。

## 手順 3

### 児童生徒の学習状況や成果を適切な方法で把握し、学習評価につなげること

- 【学習状況や成果を確認する方法例】
- ・ワークブックや書き込み式のプリントの活用
  - ・登校日(分散登校や個別登校等)における学習状況の確認や小テストの実施

## 手順 4

### 週単位など一定期間の「学習計画」を示し、計画性をもった家庭学習へつなげること